

**<Publication No. 1951-4540>**

The present invention provides manufacturing method of a synthetic resin decorative sheet which stably maintains its coloring. The synthetic resin decorative sheet is manufactured by either of the following steps of: superimposing, on a phenol based synthetic resin sheet surface, a decorative paper made of or coated a surface thereof with pigment having different refractive index from a phenol based synthetic resin, further laminating a paper or a fabric with a coloring pattern or the like designed by infiltrating a colorless thermosetting resin or a thermoplastic resin, and heating and pressing; or superimposing the decorative paper with a color or design applied on itself and filtrated with the synthetic resin on the phenol based synthetic resin sheet surface to heat and pressing. An object of the present invention is to provide a glossy decorative sheet with its surface color and patterns stably maintained.

公告 昭 26. 8. 16

出願 昭 25. 4. 18

特願 昭 25—5070

發明者 福島正躬  
同 福島保正  
出願人 日本化工材工業株式會社  
代理人 辨理士 安達世殷

芦屋市打出西藏町65  
尼崎市森97  
大阪市北區梅ヶ枝町164

## 色彩を永久保持する合成樹脂化粧板の製造法

## 發明の性質及目的の要領

本發明はフェノール系合成樹脂積層板の表面に、フェノール系合成樹脂と屈折率の異なる顔料をすき込んだ、或は之を表面に塗布した化粧紙を重ね、其の上に無色の熱硬化性乃至熱可塑性樹脂を浸み込ませた色模様等を施した紙又は布を重ね、加熱加壓するか或は前記化粧紙自體に色、模様を施し無色の前記合成樹脂を浸み込ませたものを、前記フェノール系合成樹脂積層板の表面に重ね加熱加壓することを特徴とする色彩を不變に保持する合成樹脂化粧板の製造法であつて其の目的とする所は表面の色、模様が不變に保持せられる美麗な化粧板を得んとするにある。

## 發明の詳細なる説明

フェノール系合成樹脂積層板はフェノール系樹脂の性質として色を有しその積層板の表面に色、模様を施した紙、布等を貼り合はせた場合積層板の色が徐々に表面の紙、布等に滲透し表面の紙布を變色させ、更に又フェノール系合成樹脂の経年赤變の爲一層汚變させる缺點があつた。

本發明はこの缺點を除き得たものでフェノール系合成樹脂積層板の表面に特殊の化粧紙即ちフェノール樹脂と屈折率の異なる顔料、例へば亞鉛華、チタン白、ベニガラ、ハンザエロー等の顔料を（例へば纖維素に對し5乃至100%）漉き込んだ又は之を表面に塗布した紙を重ねることによつて基材の積層板の色を遮斷し之が表面に浸透するを防ぐことが出來た。

本發明では其の上に無色の熱硬化性乃至熱可塑性樹脂例へば尿素樹脂、メラミン樹脂、ヴィニル樹脂、アクリル樹脂、グリプター樹脂或は之

等の混合物等を浸み込ませた色、模様を施した紙又は布を重ね加熱加壓するか或は前記化粧紙自體に色、模様を施し無色の前記合成樹脂を浸み込ませたものを前記フェノール系合成樹脂積層板の表面に重ね加熱加壓することにより美麗な色、模様を有する化粧板が得られる。

本發明は前述の如くフェノール樹脂積層板に直接接するものは前述の如き特殊なる化粧紙である爲、基板のフェノール樹脂が表面に浸み出すことなく又フェノール樹脂の色が透視せられることもなく、従つて表面の美しい色、模様がそのまゝ永久不變に保持せられるのである。

## 實施例 1

1 米角に截斷した高温クレゾール樹脂の塗布紙 4.5 疋を積み重ね表面に1米角の化粧紙（人絹パルプに30%の亞鉛華を混入して漉いたもの）に尿素樹脂初期縮合物のメタノール55%溶液を含浸させ蒸氣熱により乾燥させたものを乗せ2,000 疋容量の圧縮機にかけ常法に依つて加熱加壓すれば約3 耗厚の白色の光澤面を有する化粧板を得る。

## 實施例 2

實施例 1 と同様のクレゾール樹脂の塗布紙の上に1米角の白色の化粧紙（人絹パルプに25%の酸化チタンを混合して漉いたもの）を置き表面に實施例 1 と同様の尿素樹脂を浸み込ませた三色印刷紙をのせ、常法に依り熱圧縮すれば同様に三色印刷のある美麗な化粧紙を得る。

## 特許請求の範圍

フェノール系合成樹脂積層板の表面に、フェノール系合成樹脂と屈折率の異なる顔料を漉き込んだ、或は之を表面に塗布した化粧紙を重ね、其の

(2)

特許出願公告  
昭26—4540

上に無色の熱硬化性乃至熱可塑性樹脂を浸み込ませた色、模様等を施した紙又は布を重ね、加熱加圧するか、或は前記化粧紙自体に色、模様を施し無色の前記合成樹脂を浸み込ませたものを前記フ

エノール系合成樹脂積層板の表面に重ね加熱加圧することを特徴とする色彩を不変に保持する合成樹脂化粧板の製造法。